



福岡市佐賀県人会会報



徴古館 次郎左衛門雛

### 目 次

表紙 徴古館 次郎左衛門雛 — 佐賀市

平成18年新春懇親会……………2～3

ふるさとの首長・ふるさと紹介 佐賀市 秀島市長……………4

祝佐賀新聞文化賞 指山弘養さん……………5

郷土の歳時記 (18.3～18.8)……………6～7

このごろ私は 田中 稔さん 鹿田欣子さん……………8

副会長 森 泉氏御逝去・わが街「伊万里」を読む……………9

佐賀県だより 佐賀新聞社提供……………10～11

最近の入会者名簿・佐賀県福岡情報センターだより・編集デスク ……12

**52**

**2006. 3**



佐賀県人会副会長 指山弘養さん(65)  
佐賀銀行会長。県商工会議所連合会会長、九州・山口経済連合会副会長などを務め、県・九州の経済界をリード。新産業の創出や佐賀市中心商店街のまちづくり事業などに携わり、地域経済の発展に尽力されました。



## 県勢発展、文化振興に情熱 祝 佐賀新聞文化賞 指山弘養副会長

同賞は県勢の発展と郷土文化の振興に貢献した人々を顕彰する目的で、佐賀新聞社が一九五六年に創立。産業や教育、芸術、体育などの各分野で功績があつた個人や団体に贈っている。五十年間の受賞者は、文化賞百五十五人・団体。七十五年から始まった文化奨励賞は四十三人・団体となった。

表彰式は十一月二日午前十一時から佐賀市のホテルニューオータニ佐賀で行われた。

私たちは、物流の問題を解決するパートナーです。

# TOYOTA L&F

安全の基本です、  
「整理・整頓」。



トヨタL&F福岡

本社  
福岡市博多区東比恵4丁目5-34  
TEL 092-475-4009

ふるさとと首長



佐賀市  
秀島 敏行市長

## 「福岡都市圏との交流と連携を考える」

平成17年10月1日に佐賀市、諸富町、大和町、富士町及び三瀬村が合併し、新しい「佐賀市」が誕生しました。

新「佐賀市」は、人口が約20万7千人、面積が約355km<sup>2</sup>となり、人口は県内1位、面積は唐津市に次いで2位の規模となりました。また、富士町、三瀬村を通じて福岡市と隣接することになり、県庁所在地同士が隣接いたしますのは、京都市と滋賀県大津市、仙台市と山形県山形市に続き全国では3例目となります。

時間的には、福岡都市圏から佐賀市の中心部までJRや車で1時間圏内という利便性を有しています。

これからは、その利便性や地域の特徴を生かしながら、福岡都市圏との交流と連携を深めつつ、合併前の市町村が

相乗効果を発揮できるまちづくりを進めていきたいと考えております。

また、福岡は①多くのメディアが情報を発信している、②九州各地から多くの人の流入がある、③全国の多くの企業の支店がある、④アジアに開かれた都市である、こんなことを考えますと福岡都市圏との交流と連携を深めていくことは佐賀市の発展に大きな可能性を秘めております。

皆さまのお力をお借りしながら福岡都市圏との交流を深め、また福岡市が持つ大きな力を上手に活用していくことにより、佐賀市の発展に努めてまいりたいと考えております。

## ふるさと紹介

## 佐賀市

佐賀市は、背振山系の山ろく部の美しい星空、杉やひのきの山林や清流、中心部の長崎街道に代表される歴史遺産や佐賀城公園、日本の近代化を先導した「幕末維新期の佐賀」の魅力を紹介している佐賀城本丸歴史館、筑後川にかかる昇開橋や佐賀平野に広がるクリークや田園風景など素晴らしい環境に恵まれています。特に観光面においては、山間部にある観光りんご園、温泉、スキー場などこれまでにない魅力を備えるまちとなりました。

また、「佐賀城下ひなまつり」、「古湯映画祭」、「佐賀インターナショナルパルティンフェスタ」などのイベントを各地で開催しており、多くの観光客をお迎えしております。一昨年の夏からは、佐賀を「冷やし中華」のまちとして売込んでいくことにも取り組んでおり、多くの方々に好評いただいているところであります。

今年は、10月に森・川・海

が一体となつて海の恵みと海の環境を守り、水産資源を維持培養していくことの大切さを伝えるため「第26回 全国豊かな海づくり大会」が開催されます。この大会には、例年、天皇皇后両陛下がご臨席になられており、また全国各地からお客様がお見えになりますので、佐賀で心からのもてなしをしたいと考えております。

合併によりまして、旧佐賀市庁舎が佐賀市役所本庁、旧町村役場が支所となり、住民サービスの拠点となつております。それぞれの庁舎において、これまでと同様に市民の皆様へのサービスに努め、更なる住民福祉の向上を目指し「合併してよかった」と言われるようなまちづくりを市民のみならず、ともに進めてまいります。最後になりました。



筑後川昇開橋

が、今年も3月31日まで「佐賀城下ひなまつり」を開催しております。また、ひなまつり開催にあわせて、骨董市など様々なイベントが開催されます。歴史と文化、情緒あふれる佐賀のまちなかには、歴史的建造物や様々な期間限定ギャラリーなど見所がいっぱいあります。皆さま、この機会にぜひ、佐賀に多くの方をお連れいただき遊びにいらしてください。

1日 祐徳神社夏祭(鹿島市)  
 1日 千葉神社名越祭(みやき町)  
 4日 川上峽まほろば納涼まつり(大和町川上峽)  
 5日 納涼花火大会(西有田町)  
 第1日曜日 からつ会場運動会(唐津市)  
 第1日曜日 環境フェスタ(唐津市北波多)  
 7~8日 鹿島おどり(鹿島市)  
 10日 水光呼子港まつり(唐津市呼子町)  
 10日 うれしカーニバル(嬉野町)  
 上旬 佐賀城下栄の国まつり(佐賀市)  
 上旬 ひまわり祭(佐賀市)  
 上旬 セタまつり(佐賀市佐嘉神社)  
 上旬 どっちゃん祭り(伊万里市)  
 上旬 灯籠まつり(武雄市)  
 上旬 ムーンファンタジアin三日月  
 (小城市三日月町)(未定)  
 上旬 わっしょい津の里夏まつり  
 (小城市津の里)(未定)  
 上旬 堀デーちよだ(千代田町)  
 上旬 盆おどり大会(三田川町)  
 上旬 納涼夏まつり(東脊振村)  
 上旬 上峰町サマーフェスタ(上峰町)  
 上旬 黒髪里ふれあいまつり(山内町)  
 11日 嬉野温泉夏まつり(嬉野町)  
 13日 盆綱引き(東脊振村下石動)  
 13~14日 虎まわし(伊万里市大川町)  
 13~15日 みたま祭(佐賀市護国神社)  
 13~16日 盆・盆市・盆踊り(県内各地)  
 14日 もっこ踊り(伊万里市黒川町)  
 14日 おおま盆踊り大会(大町町)  
 15日 精霊流し(佐賀市、久保多町、大町町、江北町)  
 15日 海中綱引き(唐津市鎮西町波戸港)  
 15日 背振わんぱくまつり(脊振村)  
 15~16日 多久山笠(多久市)  
 16日 えんま祭(唐津市浄泰寺)  
 16日 納涼まつり(唐津市厳木町)  
 16日 内砥川大盆綱引き(小城市津津町)  
 16日 むらの夏まつり(七山村)  
 16日 盆踊り大会(北方町)  
 16日 塩田町夏まつり(塩田町)  
 18日 十八夜祭(西有田町)  
 中旬 梧竹まつり(小城市)  
 中旬 国際溪流滝登りinななやま(七山村)  
 中旬~9月下旬 観光農園(伊万里市)  
 24日 宿の地蔵まつり(伊万里市大川町)  
 25日 下石動天満宮奉納相撲(東脊振村)  
 25日 潮壱観音祭(白石町)  
 第4日曜日 お不動さんまつり・夏まつり  
 (北方町大聖寺)  
 31日 二百十日祈願(鹿島市)

1~30日 見帰りの滝あじさいまつり(唐津市相知町)  
 4~5日 呼子大綱引き(唐津市呼子町)  
 4日 こども綱引き(唐津市呼子町)  
 5日 おとな綱引き(唐津市呼子町)  
 上旬 武寧王生誕祭(唐津市鎮西町)  
 上旬 ななやま「村」まつり(七山村)  
 20日~8月31日 風鈴まつり(伊万里市)  
 中旬~下旬 船釣り大会(唐津市鎮西町)  
 中旬 早苗と棚田ウォークin藤野(唐津市相知町)  
 中旬~7月上旬 大聖寺あじさい祭り(北方町)  
 最終日曜日(予定) 虹の松原トライアスロンin唐津  
 (唐津市)  
 下旬~8月上旬の土曜日 銀天夜市(佐賀市)  
 下旬 呼子町文化連盟まつり(唐津市呼子町)

1日 作礼山山開き(唐津市厳木町)  
 1日 アユ解禁(厳木川)  
 1日 イマリンビーチ海開き(伊万里市)  
 2日 全国田植大会(西有田町)  
 9日~10月11日 眉山キャンプ場開き(武雄市)  
 10日 白浜海水浴場海開き(太良町)  
 初旬 海開き  
 旧6月14~15日(予定) 小友祇園祭(唐津市呼子町)  
 旧6月14~15日(予定) 小川島祇園祭(唐津市呼子町)  
 旧6月19日 沖ノ島まいり(有明海沿岸)  
 旧6月19日(未定) ムツゴロウ王国夏まつり(小城市芦刈町)  
 13日 諸田賢順をしのぶ会(多久市)  
 13日 八坂神社夏祭(白石町)  
 13~15日 祇園祭(鹿島市松岡神社)  
 15日 大川内山キャンプ場開き(伊万里市)  
 15日 旗あげ神事(みやき町綾部神社)  
 第3日曜日 いろは島フェスタ・シーカヤック大会  
 (唐津市肥前町)  
 海の日 唐津市民花火大会(唐津市西の浜)  
 海の日 海のカーニバルinからつ(唐津市)  
 19日 値賀神社輪くぐり(玄海町)  
 中旬 呼子町イカまつり(唐津市呼子町)  
 中旬 夏の夜のメルヘン(諸富町)  
 中旬 先人陶工感謝祭有田夏祭り  
 (有田地区歴史と文化の森公園)  
 中旬~8月上旬 からつ土曜夜市(唐津市)  
 21日 中山キャンプ場山開き(太良町)  
 第4土・日曜日 山挽祇園(小城市小城町須賀神社)  
 第4土~8月第1土曜日 土曜風鈴夜市(嬉野町)  
 夏休みに入って最初の土・日曜日  
 浜崎祇園祭(唐津市浜玉町諏訪神社)  
 鳥栖山笠(鳥栖市本町八坂神社)  
 23日 砂原二十三夜祭(多久市)  
 土用丑の日 滝みそぎ(小城市小城町清水宝地院)  
 第4日曜日 増田神社夏祭(唐津市肥前町)  
 第4日曜日 いろは島~鷹島一周クルージング  
 (唐津市肥前町)  
 28日 大日の皮浮立(武雄市)  
 29日~30日 夏越祭(唐津市呼子町田島神社)  
 最終土曜日 太良町納涼夏まつり(太良町)  
 最終日曜日 唐津市イカ大会(唐津市)  
 最終日曜日 まつり鳥栖(鳥栖市)  
 下旬 九州花火大会(唐津市松浦川河口)  
 下旬 きゅうらぎ川あゆまつり(唐津市厳木町)  
 下旬 納涼花火大会(唐津市浜玉町)  
 下旬 ふるさと夏まつり・花火大会(唐津市北波多)  
 下旬 徳須恵祇園祭(唐津市北波多)  
 下旬 殿ノ浦井財天祭(唐津市呼子町)  
 下旬 カブトガニの産卵を観る会(伊万里市)  
 下旬 長崎街道かんぎき宿場祭り(神崎町)  
 下旬 きくのくに祭り(基山町)  
 下旬 玄海町花火大会(玄海町)

## 郷土の歳時記

中旬 新兵衛まつり(嬉野町上不動)  
 中旬~5月中旬 ぼたん芍薬まつり(唐津市肥前町)  
 21日 白木聖廟春祭(江北町)  
 29日 唐津城歴代城主慰霊祭(唐津市)  
 29日 唐津神社春季例大祭(唐津市)  
 29日 宿町鉦浮立(鳥栖市)  
 29日 ふじまつり(嬉野町)  
 29日~5月5日 佐賀市歴史民俗館イベント(佐賀市)  
 29日~5月5日 有田陶器市(有田町)  
 29日~5月7日 九州山口陶磁展(有田町)  
 下旬 ひゃあらん祭(佐賀市)  
 下旬 海・浜開き(唐津市)  
 下旬 大串ふうそう祭り(富士町)  
 下旬 こいがれんげ草祭(西有田町)  
 下旬 広川原キャンプ場開き(嬉野町)  
 下旬~5月初旬 大興善寺つつじ見頃(基山町)  
 下旬~5月上旬 唐津城の藤見頃(唐津市)  
 下旬~5月上旬 つつじ祭(鹿島市祐徳神社)  
 下旬~5月上旬 潮干狩り(白石町)

1日 御田祭(小城市芦刈町乙宮神社)  
 1~31日 春まつり(唐津市浜玉町諏訪神社)  
 1日~7月20日 エツ漁(諸富町)  
 2日 献茶祭(嬉野町)  
 2~4日 脊振神社井財天まつり(脊振村)  
 4日 陶祖祭(有田町)  
 5日 竹の古場つつじ祭り(伊万里市)  
 初旬 新茶まつり(嬉野町)  
 上旬 唐津焼展(唐津市)  
 上旬 アルビノ春まつり(唐津市)  
 上旬 新茶まつり・唐津焼窯元まつり(唐津市北波多)  
 上旬 干潟探検ガタベンチャー(川副町)  
 上旬 兵庫まつり(東脊振村)  
 上旬 志田焼の里博物館こども体験フェア(塩田町)  
 上旬~下旬 佐賀県一の大シャクナゲ見頃  
 (脊振村浄徳寺)  
 上旬~8月 観光遊覧船・船上グルメ(諸富町)  
 上旬~10月下旬 奥平谷キャンプ場開村(鹿島市)  
 旧4月15日~7月15日 水堂出水法要(白石町安福寺)  
 13日 ひゃあらんさん祭り(大和町川上峽)  
 中旬 脊振千坊聖茶まつり(東脊振村)  
 中旬~6月 鹿島ガタリンピック(鹿島市)  
 中旬~6月上旬 ラベンダーフェア  
 (西有田町チャイナ・オン・ザ・パーク)  
 28日 佐賀セラミックロード車いすマラソン大会  
 (西有田町)  
 第4日曜日 花の日(鳥栖市)  
 最終日曜日(予定) 虹の松原ファミリーマラソン大会  
 (唐津市)  
 下旬 祐徳本因坊戦(鹿島市祐徳神社)  
 下旬 小京都「小城市タルの里ウォーク」  
 (小城市小城町)  
 下旬~6月上旬 伊万里市美術展(伊万里市)  
 下旬~6月上旬 ぼたる見頃(小城市)  
 下旬~6月上旬 そうめん祭り(神崎町)  
 下旬~6月中旬 ぼたる見頃(鹿島市奥山)  
 下旬~6月中旬 花しょうぶ見頃  
 (大和町大和中央公園花園菖蒲園)  
 下旬または6月上旬日曜日  
 うめーランド(武雄市御船ヶ丘梅林)  
 ぼたるまつり(武雄市保養村)

1日 はがま祭(鹿島市世間)  
 1~31日 人形まつり(武雄市)  
 3日 流し雛神事(佐賀市佐嘉神社)  
 4日 大野原高原野焼(嬉野町)  
 5日 ひなまつり茶会(唐津市鎮西町茶苑海月)  
 5日 イカダの里ロードレース大会(塩田町)  
 7日 ファミリースポーツフェスティバル(東脊振村)  
 8日 鬼子母神祭(小城市小城町光勝寺)  
 15日 おかゆだめし(みやき町千栗八幡宮)  
 18日 観光の日(武雄市)  
 19日 公認歌垣の郷ロードレース大会(白石町)  
 中旬 佐賀レディースロードレース(佐賀市)  
 中旬~4月下旬 観桜大会(小城市小城町)  
 21日 和泉式部忌(白石町福泉寺)  
 26日~5月7日 川上峽鯉のぼりの吹き流し(大和町)  
 29日直前の日曜日 曾根崎の獅子舞(鳥栖市曾根崎)  
 最終日曜日 虹の松原春まつり(唐津市・虹の松原全  
 域)  
 最終日曜日 とす弥生まつり(鳥栖市)  
 31日~4月2日 吉田おやまん陶器まつり(嬉野町)  
 下旬 えひめあやめまつり(佐賀市久保泉町)  
 下旬 TAKEO世界一登窯祭り(武雄市)  
 下旬 吉野ヶ里菜の花マーチ(神崎町ほか)  
 下旬 全国中学校選抜剣道大会(神崎町)  
 下旬 桜まつり(白石町ふくどみマイ・ランド公園)  
 下旬~4月上旬 唐津城・鎮山の桜見頃(唐津市)  
 下旬~4月上旬 さくらウォーク(唐津市鎮西町)  
 下旬~4月上旬 いまり春まつり(伊万里市)  
 下旬~4月上旬 旭ヶ岡公園桜まつり(鹿島市)

4月 卯月 April

1日 白狐踊り(太良町)  
 1~2日 うれしの茶ミット(嬉野町)  
 1~5日 伊万里春の薫元市(伊万里市)  
 1日~5月5日 御船山楽園花まつり(武雄市御船山楽園)  
 第1土曜日 小城市春まつり(小城市小城町)  
 第1土・日曜日 武雄温泉春まつり(武雄市)  
 第1日曜日 さが桜マラソン(佐賀市)  
 第1日曜日 牛原獅子舞(鳥栖市)  
 第1日曜日 白山神社春祭(玄海町)  
 第1日曜日 黒髪山開き(西有田町竜門山の家)  
 5日 おやまん祭(塩田町吉浦神社)  
 8日 佐賀城下花まつり(佐賀市)  
 10~12日 春祭 日峯さん(佐賀市佐嘉・松原神社)  
 10~20日 お経会(大和町実相院)  
 10日~5月3日 しゃくなげ祭り(北方町高野寺)  
 初旬 桜ロードウォークラリー(嬉野町)  
 上旬 大隈祭(佐賀市)  
 上旬 金立公園花・はなウォーク(佐賀市)  
 上旬 国際アマチュア陶芸展伊万里(伊万里市)  
 上旬 長崎街道小田宿まつり(江北町)  
 上旬 黒髪里、春ほのぼのまつり(山内町)  
 上旬~5月下旬 観光潮干狩り(川副町・諸富町)  
 14日 江藤新平銅像まつり(佐賀市)  
 16日 淀姫神社金比羅大祭(玄海町)  
 18日 多久聖廟祭(多久市)  
 19日 値賀神社春祭(玄海町)  
 19日~5月5日 高伝寺釈迦堂まつり(佐賀市高伝寺)  
 中旬 シャクナゲ祭り(唐津市北波多)  
 中旬 乙宮社西宮社春祭(小城市津津町)  
 中旬 菜の花フェスタ(神崎町)  
 中旬 黒髪山山開き(山内町)  
 中旬 歌壇つつじまつり(白石町)





福岡市佐賀県人会副会長・森泉氏は昨年平成十七年十二月逝去されました。森氏は平成四年から副会長に就任され本会の発展に多大のご尽力をいただきました。生前のお力添えに對し、心から感謝申し上げ、ご遺徳を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

副会長 森 泉氏のご逝去をいたみ謹んでご冥福をお祈り申し上げます

〔略歴〕昭和6年生まれ  
昭和25年 県立佐賀高等学校卒業  
昭和32年 久留米大学医学部卒業  
昭和38年 久留米大学医学部講師  
昭和39年 医学博士学位授与  
昭和40年 米国ロスアンゼルス・マウント・サイナイ病院へ留学  
昭和43年 福岡市医師会病院勤務  
昭和47年 現住所にて内科医開業  
平成4年 福岡市中央区医師会副会長  
福岡市佐賀県人会副会長

## わが街「伊万里」を詠む

NHK俳句二月号より

田中 南嶽

（たなか・なんがく。昭和34年、伊万里生まれ。俳誌「ホトトギス」同人。「土筆」主催。）

佐賀県の西北部に位置する伊万里と唐津は、車で三十分程の距離ですが、鍋島藩と天領の小笠原藩との違いが未だに残っている様に感じます。しかし、俳句的には素晴らしい、自然豊かな山と海・歴史と伝統文化に裏打ちされた良き故郷です。

江戸期より焼物の積み出し港として栄えた伊万里。その名は今も焼物の代名詞として、世界的に知られている程です。当時は、有田等で焼いた磁器も伊万里港より積み出した為、江戸時代前期の伊万里港積み出しの焼物を全て古伊万里と呼んでいます。また、明治以後の新作に對しても古伊万里と呼んだりします。伊万里港には、陶器商人の倉が今も残っています。当時の商人は、焼物の注文が

入ると、注文の品が出来上がるまで注文主である客を泊め、持て成したと聞きます。その流れで現在でも演芸や文化が盛んな町です。私も、その中心地で生まれ小学校卒業まで住んでいましたが、昭和四十二年の水害による川幅拡張の為、現在の伊万里富士の麓に移りました。伊万里市内には、駅前の古伊万里人形を始め、伊万里川に掛かる橋々に、飾り壺や陶器の人形が焼物の町のシンボルとして飾られています。

伊万里湾には、文永（一二七四年）・弘安（一二八一年）の役で島民が全滅した、元寇の島「鷹島」等、多くの島があり、又、小さな無人の島々をイロハ島と呼んで親しんでいます。市内より車で約二十分の

藩窯を守りきし祖霊盆の月

副田 螺山

藩窯の職人達は、厳重な監視下により、高い技術と情熱で、大名・将軍家・朝廷への献上の逸品を作りました。その焼物は、古伊万里と区別され「色鍋島」と呼ばれています。

俳句

秘窯守る天嶮包む深山霧

天霧の霽れゆく山の紅葉かな

唐臼の水匂ふかに石路日和

秋澄むや橋々に置く大絵壺

紅葉して一湾結ぶイロハ島

現在も、藩窯の伝統を守る窯元が、大川内山の峽里で、当時の技法を受け継ぎ、現在の伊万里焼を生産しています。唐臼小屋の前に平成八年に建立された

粧ふて色鍋島の山河あり

小原 菁々子

の句碑が建つ。

さらに、大川内山には、当時の陶工の家を復元した、藩窯公園。歴史と伝統を垣間見る事の出来る、伊万里・有田焼伝統産業会館と充実した施設があります。会館には「楽焼」の体験コーナーがあり、出来上がり後日宅配してくれるサービスもあります。

## このごろ 私は

「強まる親近感」

田中 稔さん



福岡支社へ着任二年。福岡と佐賀の距離がこれまで以上に近まっていることを実感する。衆知のとおり昨年十月の新佐賀市誕生で全国でも珍しい隣接する県都が生まれた。また今年三月には東脊振トンネルが供用開始となり、福岡市へのアクセスは一段と向上する。西へ転じると西九州道路が延伸、筑肥線と相俟って唐津がより近くなった。加えて長崎新幹線（九州新幹線西九州ルート）をめぐる論

議利便性はますます高くなる。そこで見失われがちなのが故郷の伝統であり、誇りだと思ふ。佐賀の良さをもう一度見直し、福岡の活気を吸収する。その食欲と取捨選択の目が求められるのではないだろうか。私どもの役目の一つは県人会皆様方に佐賀の良さを再発見していただくことと心得ています。お気づきの点などあればご一報ください。佐賀新聞社福岡支社 〒810-0001 福岡市中央区天神二丁目十二番一号天神ビル四階 TEL092(25)2648

## 老後を生き生き

鹿田 欣子さん



来年古希を迎える私は十七年前から室見川河畔のウ

オーキング、六キロを目標としている。人間の「生老病死」の苦。生と死は自然に任せ、老病の老は如何に健やかに老いるか。病は自分の力である程度防げると思っている。毎日のバランスの良い食生活、適度な運動、無い智慧を絞り出す頭の体操。今のところ元気で好きなことが出来る自分に感謝している。

五十代は独り暮らしの高齢者対象のボランティアもやった。年老いていくことはどういふことか。他人と謂えども情が移り抜け切れなくなり悩んだこともしばしば。しかし自分が六十五才になった時、自分の老後を考えようと決意した。

以前筑波大学教授村上和雄氏の著「生命の暗号」を読んだことがある。人間の遺伝子は十代も八十代も例外を除き変わらない。死ぬまで眠ったままの遺伝子がある。その遺伝子にスイッチを入れれば眠った才能が開花すると。なるほどこれだと思った。プラス発想を

すれば遺伝子は目覚めるということだ。スイッチをONにしながら私の眠っている遺伝子を探し出し何とかしたいと少々焦り乍ら暮らしている。私は：宝石や着物は余り欲しくない。それより旅に出る方がましだ。そこには新しい世界がある。物を見て感動する。人と会って語らう。未来が広がる。今は、週に一回の水彩画と俳句を楽しんでいる。わずかに十七文字に、季語と心を織り込み乍ら頭を使っている。晩秋ロシアへ旅した。ロシア人は個人的には親日的で「おお大日本帝国」と両手を広げて抱きついて来た。世界の人類は平和で戦の無い世の中が一番幸せである。健康管理に気をつけ人様の迷惑にならない老人になりたい。

## 入会の勧め

県人会では毎年恒例の行事として、年度総会および懇親会を開催、会員の親睦交流を図っています。また会員には年二回発行の「会報むつごろ」をお届けします。未加入県出身者に入会を勧めさせていただきます。入会あるいは紹介の問い合わせは、県人会事務局へどうぞ。

## 会員の作品を

お待ちしております

「会報むつごろ」の紙面を通じて、相互交流を深めましょう。

創作、随想、釣り自慢レジャー紀行文、短歌俳句なんでも歓迎します。絵画、書、造形作品などの場合は写真をお送りください。

お待ちしております。

投稿作品には、テーマ、住所・氏名・年齢・職業・出身地を記入してください。

編集部

漫才師の島田洋七さん(佐賀県東与賀町在住)原作による映画「佐賀のばいばいあちゃん」が完成した。四月二十二日、全国に先駆けて佐賀など九州で公開。東京、大阪、広島などでは六月上旬公開を予定している。

完成記者会見は十三日、東京のホテルであり、主演の吉行和子さんら出演者と島田さん、倉内均監督が出席。笑い涙がこぼれあふれた。島田さん、倉内監督は「佐賀のばいばいあちゃん」を見てほしいとPRした。

原作は、島田さんが佐賀市の祖母と暮らした小学校から中学までの八年間をつづった。貧乏でも明るく豊かな心で孫を育てる祖母(ばあちゃん)の生き方が反響を呼び、徳間文庫の三部作は累計で百万部を超えている。



音声案内システムを試聴しながら展示を見て回る留学生ら＝佐賀城本丸歴史館

佐賀市の県立佐賀城本丸歴史館は六日、外国からの来館者の理解を深めようと英・韓・中国語の音声案内システムの提供を始めた。項目選定や翻訳は三方国語を母語とする県内在住外国人らが協力。使いやすく分かりやすいシステムに仕上げた。披露会で協力者や、同歴史館スタッフが早速試聴した。

同歴史館は〇四年八月の開館からこれまでに、四十万人を超える来館者があつた。うち四千五百人以上が外国からの観光客とみられることから昨夏から検討していた。

### ◎佐賀城歴史館に英・韓・中国語の音声案内

業に迫られている。4代目の城島代表は「勇ましい絵柄がやばい。元気が子に育つてほしい」という親心に上えて色付けしたい」と、入念に仕上げてを点検している。作業は4月中旬まで続く。

### ◎佐賀のばいばいあちゃん



完成した映画「ばいばいあちゃん」。左が主演の吉行和子

映画ではばあちゃんを吉行さん、母親役を工藤夕貴さんが演じ、浅田美代子さんが、緒形拳さん、三宅裕司さんらが出演。昨年春に県内で行われたロケでは、多くの県民がエキストラとして参加した。会見では、五年ぶりの映画主演となった吉行さんが「佐賀が大好きで、大変だったけど、ばあちゃんへの教えには共感することができた。演じていてとても楽しかった」と話している。

同協会は城を「土壁で囲まれた防衛施設」と定義。アイヌ民族のとりでの根室半島チャシ跡群(北海道)や、石垣で囲まれた今帰仁



「日本100名城」に選ばれた吉野ヶ里遺跡

日本城郭協会は十三日「日本100名城」を発表し、世界遺産の姫路城(兵庫県)から、弥生時代の吉野ヶ里遺跡(神埼郡)や近世の五稜郭(北海道)まで、時代と地域を代表する多様な「城」を集めた。県内からはほかに名護屋城、佐賀城も選ばれた。

### ◎「100名城」に吉野ヶ里

と撮影の苦労話を交えながら作品を紹介。工藤さんと浅田さんも「日本を読んで心の中がじんわりと温かくなった」「日本人が忘れかけている優秀な作品に仕上がった」とアピールした。

文部科学省選定映画として学校や公民館などでも上映される方向で、島田さんは「じつくり見れば、島田さんや倉内監督の何年かかけて、二百万人くらいの人を見てくれるまで宣伝していた人がいる」と意気込んでいる。(谷口)

▽映画「佐賀のばいばいあちゃん」は1時間44分。県内では4月22日から佐賀セントラルで公開する予定。

### 佐賀県だより

### NEWS FROM SAGA

城(沖繩県)などもあり「戦国時代」に偏ることなく、城の歴史を考えた上で重要なものを選んだ」としている。

百名城は「優れた文化財②著名な歴史の舞台③時代や地域の代表④などを基準に、一般からの投票で集まった四百七十八城などを歴史や建築の専門家が検討した。

有名でも小倉城(北九州市)や富山城(富山県)などは史実通りに復元されてない。これは選ばれなかった。

同協会は「鉄筋コンクリートで造られ、史実とかけ離れた天守閣も多い。今回は専門家が最新の復元情報を基に選定した」と話している。

### ◎書き損じはがきなど収集活動3年成果喜ぶ

唐津市の唐津一中(松尾博通校長、六百九十人)の生徒たちが、貧困に苦しむタイやアフリカの子どもたちの就学や生活を支援しようとして、書き損じはがきなどの収集活動を展開している。生徒たちはすでにタイの中学生三人が学校に通えるようになり、活動の成果を喜んでいる。

唐津一中の生徒たちが、貧困に苦しむタイやアフリカの子どもたちの就学や生活を支援しようとして、書き損じはがきなどの収集活動を展開している。生徒たちはすでにタイの中学生三人が学校に通えるようになり、活動の成果を喜んでいる。



貧困に苦しむ子どもたちを支援するため、書き損じはがきの提供を呼び掛けた前生徒会のメンバー＝唐津市の唐津一中

### ◎シロウオ漁、春到来

春の訪れを告げるシロウオ漁が九日、唐津市浜玉町の玉島川で始まった。玉島川漁業協同組合の組合員五人が川をさかのぼるシロウオを追い込む「やな」を設置し、大漁を祈った。

この日の水温は約七度。同長安の五人はひざまで冷たい水につ



シロウオを追い込む「やな」を設置する漁協の組合員＝唐津市浜玉町の玉島川

支援活動は、英語の授業や性教育学習がきっかけ。学校に通えないアジアの子どもや、エイズに苦しむアフリカの子どもたちを知り、三年前から生徒会が始めた。集めているのは年賀状などの書き損じはがき、使用済みテレホンカードや切手。校内にポストを置き、生徒や教職員の協力を求めている。

書き損じはがきは民間団体の日本国際交流センターを通じてタイの中学生の学費に使用済みテレホンカードや切手はアフリカの友の会を通じて栄養失調児センターなどの支援に使われている。書き損じはがきはこれまで三千七百五十枚を集め、二人の生徒の三年間分と、三人目の一年間分の学費を支援した。前生徒会長塩田光君(14)は「今後は地域の人も協力してほしい」と話している。

### ◎城島旗染工、五月のぼり製作始まる

小城市津井町の城島旗染工(城島守洋代表)で、端午の節句用の五月のぼりの製作が始まった。全長7.5メートル、武者や龍などの絵を、竜などの勇ましい絵柄を染め抜く作業が続く。

注文が多いのは幅85センチ、長さ7.5メートルの旗に、武者や龍などの絵を、竜などの勇ましい絵柄を染め抜く作業が続く。



筆を使った細やかな染色作業が続く＝小城市津井町の城島旗染工

など、十回以上会合を重ね、「蒸気船(ひな)形」や「御座間」など三十九項目に解説を付けた。四十個備えている。

中国語で協力した台湾出身の果園課嘱託浦田素子さん(53)と中国出身の佐賀大留学生劉光磊さん(26)は「江戸時代」というのも外国の観光客には分からない。専門的な言葉の説明に苦労したが、分かりやすいものができた」と喜んでいる。

### ◎佐賀北11連覇、最優秀



11連覇を達成した佐賀北高の書道部員たち＝佐賀市の佐賀北高

第十一回全日本高校書道コンクール(日本書道芸術協会主催)団体部門で佐賀市の佐賀北高が十一回連続の最優秀校に輝いた。個人の部でも最高賞六十点のうち、十六点を同校書道部員が占めた。

ている一般生徒八十人が六百十四点を出品した。

個人でも最高賞を獲得した部長の中島美紀さん(17)は「記録を塗り替えた。これからは、一人一人に力を入れていきたい」と笑顔で語った。

また、優秀校(十二校)には県内から小城、唐津東、伊万里が選ばれた。

### ◎世界最大の飛龍窯、最後の火入れ



たいまつ火をつける地元の子どもたちと陶芸家ら＝武雄市の飛龍窯

老朽化のため最後の火入れとなる武雄市の世界最大の登り窯・飛龍窯で十二日、「第十回TAK E.O.世界一登窯祭り」が開かれた。韓国の陶芸家らも駆けつけ、全国から寄せられた約一万二千点の作品を収めた窯に、最後のたいまつ火を投入した。

代へ文化を引き継ぐのは素晴らしいこと」と感銘を受けていた。焼き上がりまでは約百時間かかり、ボランティアや陶芸家らが交代で火の勢いを保ち続ける。完成した作品の展示・即売は二十四日から二十六日まで。二十五、二十六日には国指定肥前陶磁窯跡を巡る散策ウォーキングなどもある。

飛龍窯は一九九六年、「世界のお宝」を機に築造された。老朽化や福岡県西方沖地震の影響で、今回が最後の火入れとなった。

### ◎お友達9人きょうだい



成年の3人を含む9人(うち1人欠席)のきょうだいの健在を祝った＝伊万里市のウェルサン

山内町の永石家「九人きょうだい」の健在祝賀会が十一日、伊万里市のウェルサンピア伊万里であった。九人の年齢は八十五・五十九歳で、うち三人が成人に開かれて、長寿を祝った。



つみ取ったばかりの生ノリを口に入れる児童たち＝鹿島市七浦の沖合

楽しいひとときを過ごしていた。義雄さんは「一世代した両親は、農業をしながら子育てに苦労していた。心から感謝したい」と話している。

### ◎生ノリ試食「トロトロ」

鹿島市の七浦小学校植松直樹校長の四年生三十四人が十日、養殖ノリの漁場と加工場を見学し、地元産の主要産業を通して有明海環境を学んだ。

### 佐賀県だより

### NEWS FROM SAGA

末弟の高校教諭永石義雄さん(59)が今年、還暦を迎えることで、親族一同集まって記念に残ることをしようと企画した。

祝賀会では、成年の長男山口猛さん(83)と二男永石貞夫さん(71)、義雄さんの三人が、犬のうしろを片手に記念撮影。みんなで料理に舌鼓を打ちながら、

記事・写真(佐賀新聞社提供)

## 福岡市佐賀県人会 最近の入会者名簿

| 氏 名       | 出身地 | 氏 名     | 出身地 |
|-----------|-----|---------|-----|
| 菅 原 艶 子   | 多久市 | 宮 原 好 幸 | 武雄市 |
| 水 田 國 生   | 鳥栖市 | 宮 原 和 幸 | 唐津市 |
| 本 告 猪 佐 子 | 神崎町 | 花 木 浩 子 |     |
| 岸 川 高 義   | 江北町 | 斎 藤 敦 子 |     |
| 杠 利 生     |     | 坂 井 克 次 |     |

## 佐賀県福岡情報センターだより

佐賀県福岡情報センター  
福岡市中央区天神1丁目7番11号イムズ7F  
TEL092-733-2023  
FAX092-731-5977  
E-mail saga3inf@plum.ocn.ne.jp

## 「第2回 有田雛のやきものまつり」 「秘窯の里・磁器ひいなまつり」開催中

有田では4月3日まで「第2回有田雛のやきものまつり」を開催しています。

今回の見どころは、高さ約60cmの世界最大の磁器のひな人形。全身磁器でこの大きさはどこにもなく、有田でしか見ることができません。その大きさもさることながら、繊細な絵付けは有田の技を感じさせるみごとな出来ばえです。立ちびな、座りびなの2種類を有田館に展示しています。

また、昨大好評だった磁器のひな人形7段飾りも有田館で展示しています。お内裏様、おひなさま、鏡台、御所車などお道具まで全て磁器製の雛人形は見ごたえじゆうぶんです。

このほか町内の参加店では、イベントのマスコットとして各商店オリジナルの絵付けを施した磁器の犬笛を飾ります。犬笛の携帯ストラップやキーホルダー、マグネットなどの関連グッズも販売し、おみやげにお勧めです。

なお、町内8ヶ所の食事処では期間限定で、有田名物「ごどうふ」などを盛り込んだ雛御膳をご用意いたします。有田焼の器と郷土料理の両方を楽しめ、ひなまつり気分になっていただきます。

やきものの町・有田ならではのやきものにこだわったひなまつりイベントへ、ご家族そろってどうぞお出かけください。

## ■問い合わせ

べんじやら祭り実行委員会事務局  
TEL 0955 - 42 - 4111  
有田町役場商工観光課  
TEL 0955 - 43 - 5068



一方、伊万里市大川内山では4月5日まで「秘窯の里・磁器ひいなまつり」を開催中です。

初めての試みで、主催の大川内山振興協議会が作製した高さ約13センチの磁器のひな人形に32の窯元が同じ人形に思い思いの絵付けを施して展示しています。

各窯元では雛まつりにちなんだ焼き物を中心に飾り付けをして、みなさまのご来店をお待ちしています。

## ■問い合わせ

大川内山振興協議会  
TEL 0955 - 23 - 7293

## 会報むつごろ

平成18年3月24日発行  
福岡市佐賀県人会  
(発行責任者 田中 秀男)  
福岡市中央区大手門2-3-7  
昭和商事石油株式会社  
☎ 092-714-3111  
制作 有限会社タナカ  
☎ 0955-23-5214

平成十八年新春号をおとどけたします。  
「新春懇親会」も新しい会場「福新楼」となり気分一新楽しい雰囲気の中皆さんの笑顔一杯でした。  
何時もの様に水間理事のお骨折りにより紙上に再録されています。もう一度お楽しみ下さい。次は総会です。お誘い合わせの上ご参加いただきます様お願い申し上げます。  
「佐賀県だより」の記事・写真については、毎号佐賀新聞社さんから提供、ご協力いただいております。  
ふるさとニュースのダイジエースト版として好評いただいております。ありがとうございます。(T)

## 編集デスク